

目次

■ チャート

1. チャートを開く	02
2. チャート画面の説明	03
3. チャートの基本操作	04
4. テンプレート (チャートの保存・ 管理)	05
5. テンプレート管理の画面説明	06
6. チャートからの新規注文	07
7. アラート設定	08
8. コメント入力	09
9. 描画機能	10
➤ トレンドラインツール	12
➤ テクニカルデザイン設定	14
➤ 値段幅スケール設定	15
➤ コメント一覧	16
➤ アラート一覧	17
➤ チャート表示設定	18

1. チャートを開く

■ 上部メニューから開く

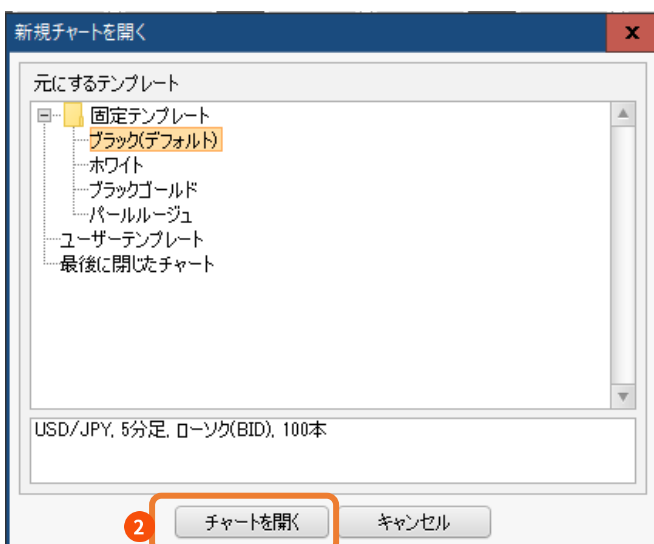


- 1 [チャート] > [チャートの追加] をクリックします。

■ テンプレートを指定して開く



- 1 [チャート] > [チャートの追加(テンプレート)] をクリックします。



- 2 表示されたウィンドウで、テンプレートを選択し、[チャートを開く]をクリックします。

2. チャート画面の説明

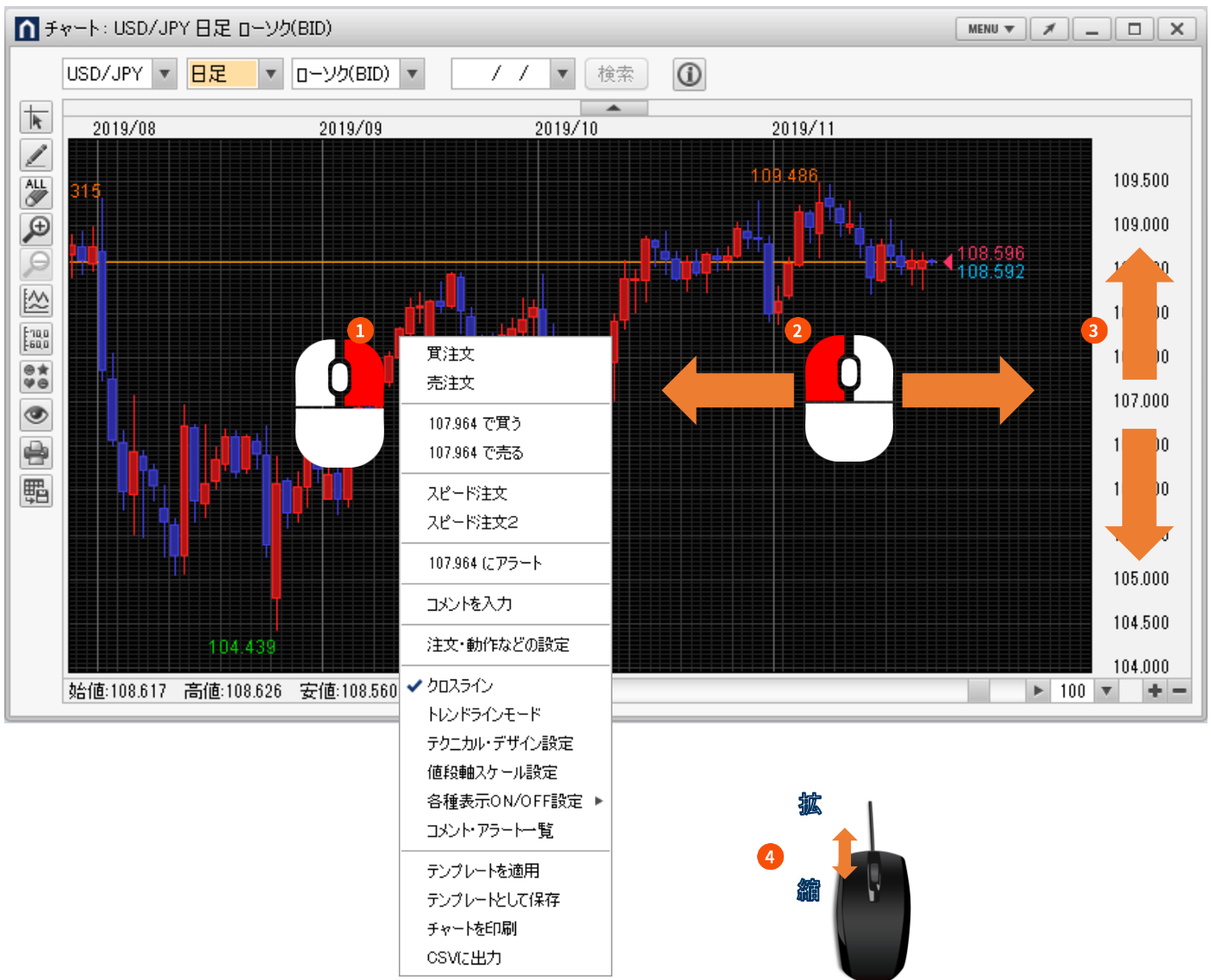
■ チャート画面の説明



- ① 通貨ペア、足の種類、足の形状、チャートの種類を選択します。
- ② 日付を指定して、チャートを表示します。
(日足・週足・月足にて利用できます。指定した日から最大 1000 本のチャートが表示されます)
- ③ 四本値表示の ON/OFF を切り替えます。
- ④ チャートの各メニューを選択できます。
- ⑤ チャート画面のポップアップ、ポップイン、最小化、最大化ができます。
- ⑥ チャートの各描画機能を選択できます。
- ⑦ チャート上で右クリックすると、メニューを表示できます。
- ⑧ チャートに表示する足の本数を変更できます。

3. チャートの基本操作

■ チャートの基本操作



- ① チャート上で右クリックすると各メニューが表示されます。
- ② チャート上をマウスで左右にドラッグすると、チャートを過去から現在まで移動できます。
- ③ 値段軸上をマウスで上下にドラッグすると表示する値幅の範囲を変えられます。
- ④ チャート上でマウスのホイールを前に回して「拡大」、後ろに回して「縮小」と変更できます。

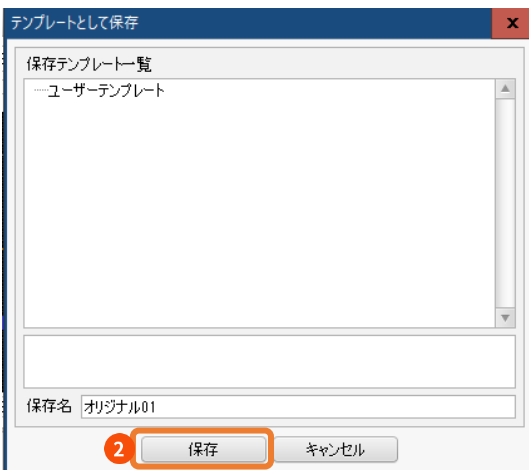
4 . テンプレート(チャートの保存・管理)

チャート画面で設定した内容を保存したり、呼び出したりする場合に使用するメニューです。

■ テンプレートとして保存

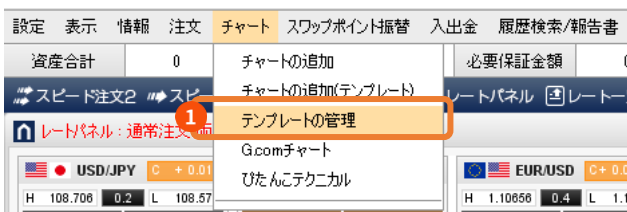


- 1 [MENU] もしくは右クリックメニューから [テンプレートとして保存] をクリックします。

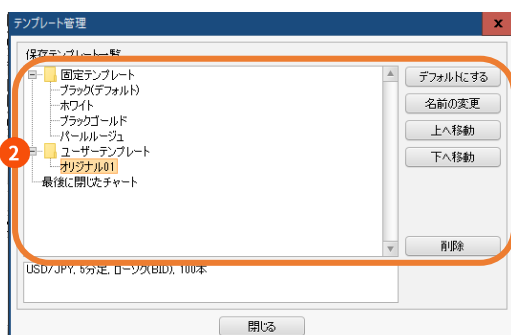


- 2 表示されたウィンドウで、保存名を入力して[保存]をクリックします。

■ テンプレートの管理



- 1 上部メニュー [チャート] > [テンプレートの管理]をクリックします。

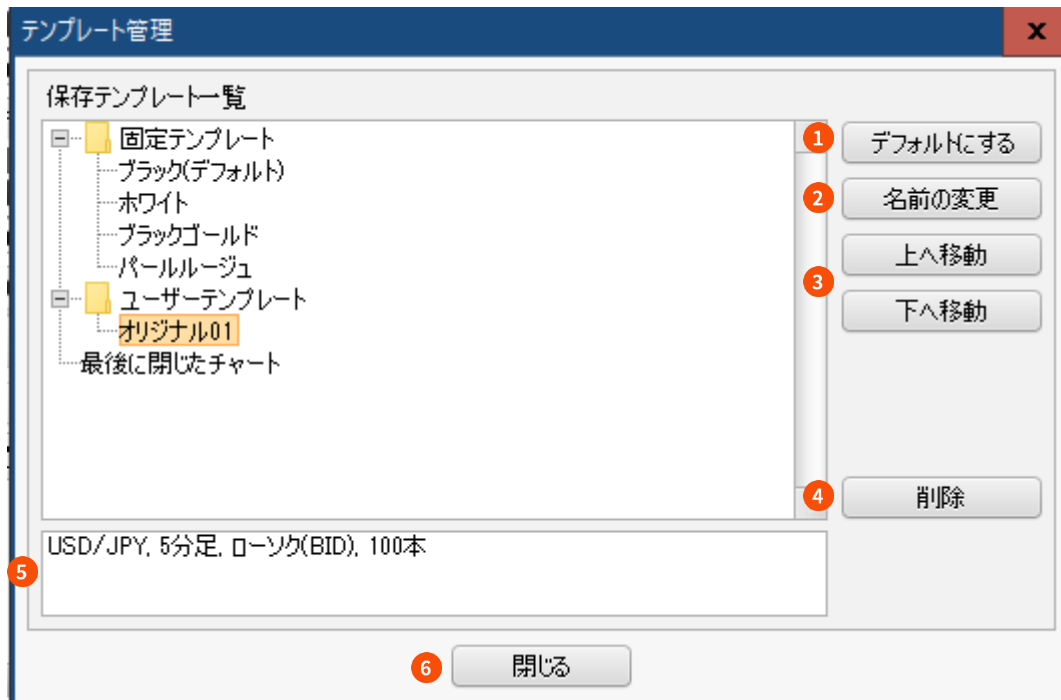


- 2 表示されたウィンドウからテンプレートの変更や削除ができます。

5 . テンプレート管理の画面説明

チャート画面で初期表示するチャートを変更することができます。

■ テンプレートの変更・削除



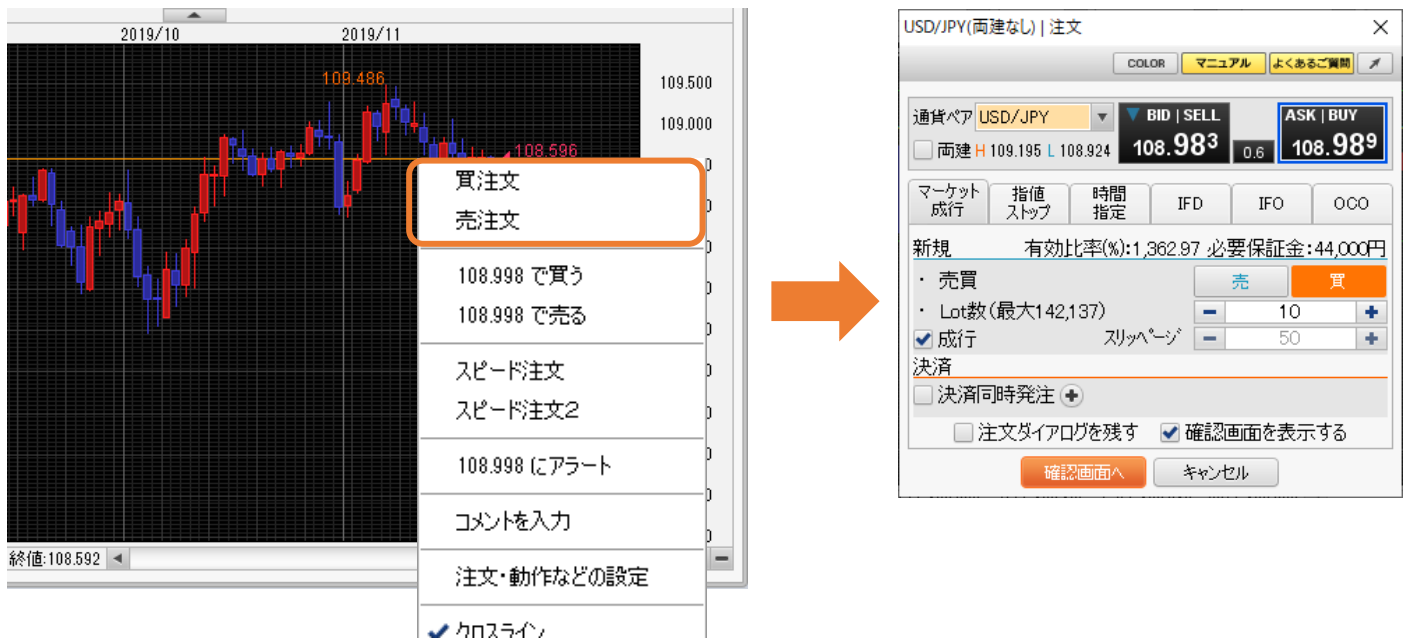
- ① 初期表示するチャートを設定します。
- ② [名前の変更] ボタンでテンプレート名の変更ができます。
- ③ [上へ移動] [下へ移動] ボタンで指定したテンプレートの位置の変更ができます。
- ④ [削除] ボタンで、指定したテンプレートが削除できます。
- ⑤ 指定したテンプレートの設定内容が表示されます。
- ⑥ テンプレートの設定後、[閉じる] ボタンをクリックで設定完了です。

6 . チャートからの新規注文

チャート上の右クリックメニューから注文を出すことができます。

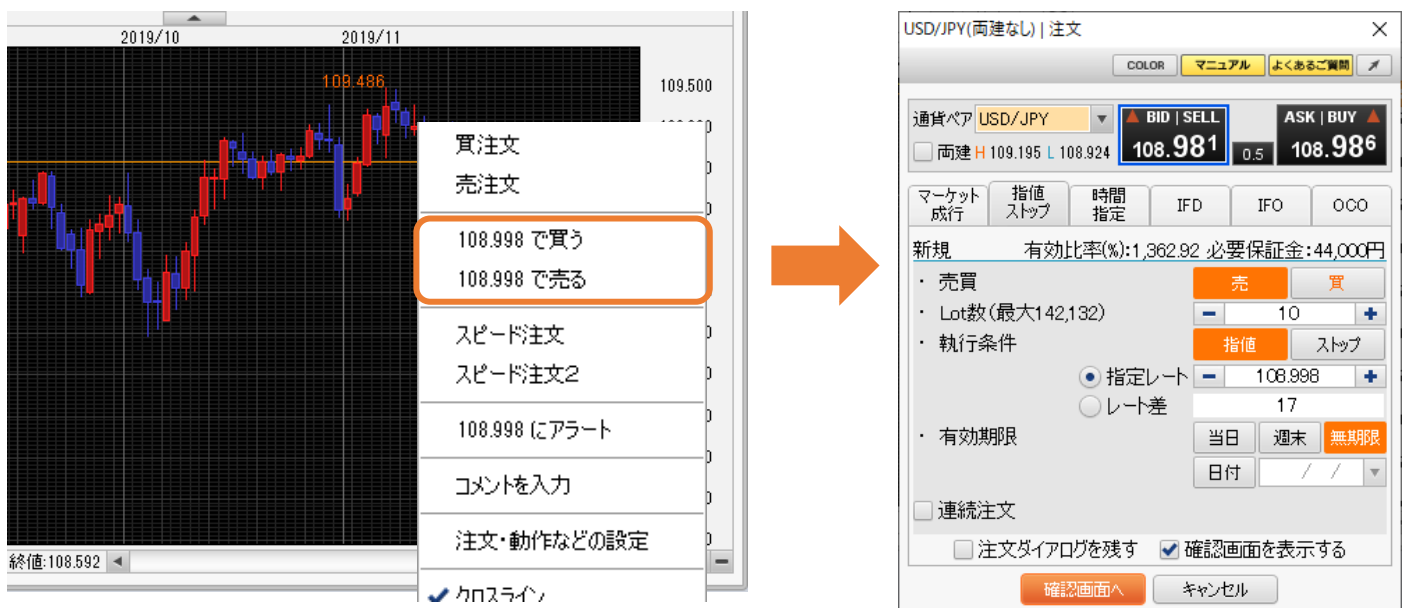
■ 売買区分を選択した注文

チャート上で右クリックし、[買注文] または [売注文] をクリックすると売買区分が選択された注文画面が表示されます。



■ 指値・逆指値注文での注文

チャート上で右クリックし、[○○で買う] または [○○で売る] をクリックすると指値・逆指値注文の注文画面が表示されます。○○は、右クリックした位置のレートが自動的に入力されます。



7. アラート設定

指定したレートに達した場合、ポップアップとサウンドでお知らせします。

■ アラート設定

1. チャート上で右クリックし、[○○にアラート]をクリックすると[アラート登録ダイアログ]が表示されます。○○は、右クリックした位置のレートが自動的に入力されます。



2. [Bid] [Ask]を選択し、希望のレートを入力、通知方法を選択後、[決定]をクリックします。

アラート登録ダイアログ

通貨ペア USD/JPY

BID/ASK Bid Ask

レート 109.510

通知方法
 音のみ
 音+ダイアログ
 音のみ

決定

3. チャート上にアラートマークが表示されます。設定したレートに達すると、「音とポップアップ」または「音のみ」でお知らせします。



8 . コメント入力

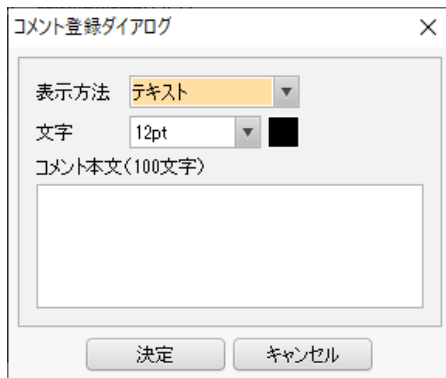
チャート上にコメントを入力できます。

■ コメント入力

1. チャート上で右クリックし、[コメントを入力]をクリックすると[コメント登録ダイアログ]が表示されます。



2. 表示方法や文字サイズ、色などを選択して、コメントを入力し、[決定]をクリックします。



3. チャート上にコメントが表示されます。



9 . 描画機能

■ 描画機能



① クロスライン

クロスラインの表示・非表示を設定します。

② トレンドラインツール

トレンドラインを描画するためのツールメニューの表示・非表示を設定します。

※トレンドラインツールの説明は、12 ~ 13 ページを参照

③ トレンドライン全削除

対象通貨ペアのトレンドラインを全て削除します。

④ チャート拡大・縮小

 チャートの一部を矩形（四角形）で選択でき、選択した部分を拡大表示します。

 ズームが解除され、拡大した表示を元に戻します。

⑤ テクニカルデザイン設定

チャートの目盛線の線種や背景色、ローソク足、テクニカル指標の色を変更できます。

※テクニカルデザイン設定の説明は、14 ページを参照

9 . 描画機能

■ 描画機能

6 価格軸スケール

値段軸の目盛幅が変更できます。

※値段幅スケール設定の説明は、15 ページを参照

7 コメント・アラート一覧

登録したコメントやアラートの変更・削除が変更できます。

※コメント・アラート一覧の説明は、16 ページを参照

8 チャート表示設定

保有ポジション、新規・決済注文、コメントなどの情報をチャート画面に表示できます。

※チャート表示設定の説明は、17 ページを参照

9 チャートの印刷

表示中のチャートを印刷できます。

10 チャートデータの CSV 出力

表示中のチャートデータを CSV で出力できます。

9 . 描画機能

13 種類の描画ツールでチャート上にトレンドライン等を描画できます。

■ トレンドラインツール



トレンドラインマグネット

トレンドラインを引くときにカーソルをローソク足の始値・高値・安値・終値に近づけると、ラインがぴったりとくっついて引けます。

直線 (トレンドライン)

ドラッグ開始で始点、ドロップで終点となる直線を引けます。

水平線 (水平線)

描画したい場所でマウスをクリックすると、その場所に水平線を引けます。

垂直線 (パーティカルライン)

描画したい場所でマウスをクリックすると、その場所に垂直線を引けます。

円 (サークル)

初めに円の中心を決めるため、描画したい場所でマウスをクリックします。ドラッグ開始で中心を決定すると、円が表示されます。マウスで円の大きさを決めて、ドロップすると半径を決定して円を描画します。

三角形 (トライアングル)

描画したい場所で三角形の3つの頂点をクリックで決めると三角形が描画されます。

四角形 (レクタングル)

描画したい場所で四角形の2つの頂点をクリックで決めると直線 (底辺) が引けます。その描画された線と平行な線が新たに現れますので、再度クリックすることで四角形が描画できます。

ペンタゴン (正五角形)

初めにペンタゴンの中心を決めるため、描画したい場所でマウスをクリックします。その選択した地点を中心にペンタゴンが現れますので、マウスで大きさや向きを決めて、再度クリックすることでペンタゴンが描画できます。さらに、マウスを移動させることで、描画されたペンタゴンの辺に沿って同じ大きさの新たなペンタゴンが現れますので、任意に複数のペンタゴンを描画できます。描画が終わったら、最終描画後に同じ場所でダブルクリックをすると描画が終了します。

フィボナッチリトレースメント

チャート上にてドラッグ開始で始点、ドロップで終点となるフィボナッチリトレースメントが描画されます。高値と安値を結んで使うのが一般的です。

9 . 描画機能

■ トレンドラインツール

フィボナッチファン

チャート上の高値・安値・始値・終値から 2 点を選択し、ドラッグ開始で始点、ドロップで終点となるフィボナッチファンが描画されます。

フィボナッチアーク

チャート上の高値・安値・始値・終値から 2 点を選択し、ドラッグ開始で始点、マウスで半円の大きさを決めて、ドロップすると円の中心を決定してフィボナッチアークが描画されます。

フィボナッチタイムゾーン

チャート上にてドラッグ開始で始点、マウスで単位区間の長さを決めて、ドロップするとフィボナッチタイムゾーンが描画されます。

フィボナッチエクспанション

チャート上の高値・安値など 3 点を選択することでフィボナッチエクспанションが描画されます。

1 回目のクリックで始点、2 回目のクリックで基準線を引き、3 回目のクリックで 3 つ目の頂点を決めます。

計測ツール

始点と終点間の期間と本数 (足) を自動で計測する「メジャーライン」が引けます。

トレンドライン選択モード

描画したトレンドラインをクリックすると、移動やポイントの編集が可能です。トレンドラインを選択後、右記の操作ができます。(三角形、四角形、ペンタゴン、フィボナッチエクспанションでコピーはできません)

チャート操作のためのショートカットキーがあります。

- ・ [Delete] → 選択したラインを削除します。
- ・ [Ctrl] +ドラッグ → 選択したラインをコピー (複製) します。
- ・ [Shift] +ドラッグ → 選択したラインを水平・垂直移動します。
- ・ [Ctrl] + [Shift] +ドラッグ → 選択したラインの平行線を描画します。

トレンドライン消去モード

描画したトレンドラインの視点にカーソルを合わせてクリックすると削除できます。

カラーパレット

トレンドラインの色を設定できます。ダブルクリックするとカラーパレットが表示され、お好みの色を選択できます。

線の太さ

トレンドラインの線の太さを 4 パターンから設定できます。

線の種類

トレンドラインの線の種類を 4 パターンから設定できます。

9 . 描画機能

トレンド系とオシレーター系のテクニカル指標を全 17 種類の中から表示・設定でき、色の変更もできます。

■ テクニカルデザイン設定



1 全体設定

チャートの背景色や目盛線の線種を設定できます。

2 チャート

ローソクや転換点、現在レートの色のほかラインチャート、現在レート線の線種を設定できます。

3 テクニカル指標

表示したいテクニカル種類にチェックを入れると、チャート画面に表示されます。

非表示にする場合は、チェックをはずして [決定] をクリックします。

(下部テクニカル 1,2 は 1 つのみ表示できます)

テクニカル指標の説明はこちらをご覧ください。

<https://www.gaitame.com/fxproduct/tool/chart/tec.html>

9 . 描画機能

指定したレートで値段軸スケールの設定ができます。

■ 値段幅スケール設定



1 自動

チャートの高値・安値に合わせて値段軸が自動的に変更されます。

2 固定

レートの上限・下限を任意で設定でき、設定した値段幅で表示します。

「現在の状態を取得」をクリックすると、現在の値段軸の上限と下限が数値に入力されます。

3 レート差

現在レートを基準にレート差 (pip 差) で設定した値段幅で表示します。

9 . 描画機能

登録したコメントの一覧が表示され、内容の変更・削除ができます。

■ コメント一覧



- ① コメント一覧のタブを選択し、編集したいコメントをクリックすると、[編集] [削除] [チャートに表示] ボタンがアクティブになります。
- ② [編集] ボタンでコメントの内容を編集できます。
- ③ [削除] ボタンでコメントを削除できます。
- ④ [チャートに表示] ボタンでチャートにコメントが表示されます。

9 . 描画機能

登録したアラートの一覧が表示され、内容の変更・削除ができます。

■ アラート一覧



- ① アラート一覧のタブを選択し、編集したいアラートをクリックすると、[編集] [削除] [有効] [無効] [チャートに表示] ボタンがアクティブになります。
- ② [編集] ボタンでアラートの内容を編集できます。
- ③ [削除] ボタンでアラートを削除できます。
- ④ [有効] [無効] ボタンでアラートの状態を切り替えられます。
- ⑤ [チャートに表示] ボタンでチャートにアラートが表示されます。

9 . 描画機能

チャート上に表示する機能を設定できます。

■ チャート表示設定



- ① 登録したコメントの表示・非表示を選択できます。
- ② 登録したアラートの表示・非表示を選択できます。
- ③ 保有ポジションをアイコンとラインで表示できます。
- ④ 新規注文をアイコンとラインで表示できます。
- ⑤ 決済注文をアイコンとラインで表示できます。
- ⑥ 転換点価格の表示・非表示を選択できます。
- ⑦ 現在レートのラインを表示できます。
- ⑧ 現在値をチャート上に表示できます。
- ⑨ 四本値の表示・非表示を選択できます。

⚠ 注文やポジションはチャート上に表示すると次の機能が使えます。

- ・ 新規・決済注文表示
→アイコンを上下にドラッグするとチャート上で注文の変更ができます。
- ・ ポジション表示
→アイコンを右クリックすると、チャート上で決済注文を発注できます。

-  注文中の売新規
-  注文中の買新規
-  注文中の売決済
-  注文中の買決済
-  保有売ポジション
-  保有買ポジション

※Lot 数が真ん中に表示されます。

※新規・決済注文表示ならびにポジション表示はアイコン位置の水平移動ができます。